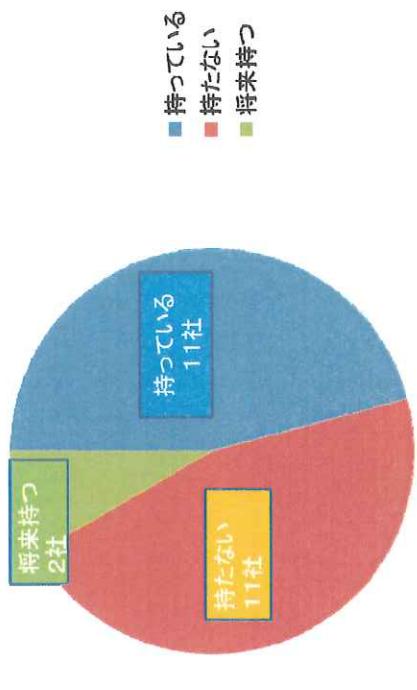


**下水あるいは下水汚泥からの
リン回収・活用アンケート結果**
(会員企業対象)

平成21年3月3日
(社)日本下水道施設業協会

Q1. リン回収・活用技術を持つていますか？

(回答数：24社)



Q2. どのような技術を持っていますか。

処理方法	該当数
MAP法(返流水)	6社
MAP法(汚泥)	3社
HAP法(返流水)	1社
焼却灰溶出(酸・アルカリ)	2社
還元溶融法	1社
機能性粒子による吸着法	1社

(回答11社中)

**Q3. 今後リン回収・活用にどのよう
に取り組みますか。**

回答内容	該当数
A. 積極的に取り組みたい 製品の純度など、品質の向上	8社
産業廃水も対象に幅広く 焼却灰からの抽出技術に取り組む	2社
副産物の有効活用 流通ルートの拡張	1社
B. 取り組む予定はない	1社
C. 今後様子を見て検討したい	8社

Q4. 国・自治体への要望事項、課題について

(事業実施上の課題)

(流通上の課題)

要望事項・課題等	該当数
補助制度の拡充 国策としての対応の必要性 補助金の増額、補助対象の拡大 輸入鉱石との価格差補償	6社
技術開発への支援 枯渇資源への対応	1社
DBO、DBなどの事業方式導入 民間活力の活用	1社
コスト低減 輸送コスト、オンラインサイト処理、廃掃法	3社
副次効果の評価 リソルブによる水質保全効果も経済評価	2社

要望事項・課題等	該当数
流通経路の確立 基準を満たしても販路を見つけることが困難	4社
利用促進・誘導策 公共事業(街路樹、公園)での優先使用、 リン版RPS法、 利用推奨キャンペーン、製品への補助 国としてのリン回収目標量の設定(長期、中期目標)	5社
流通に対する助成 回収リン貯蔵基地の設置、 受け入れ施設建設の助成、 分析調査業務への助成	2社

(品質基準等に関する課題)

品質に関する要望事項・課題等	該当数
品質基準の強化・標準化 対重金属、アルミニウム、新たな肥料区分新設	3社
品質に関する公的認証機関の設置 各省横断的な機関設立、相互認証	1社
製品製造規模の確保 10t灰／日以上の規模	1社
ネガティブイメージの払拭 下水由来の肥料、重金属の混在	1社